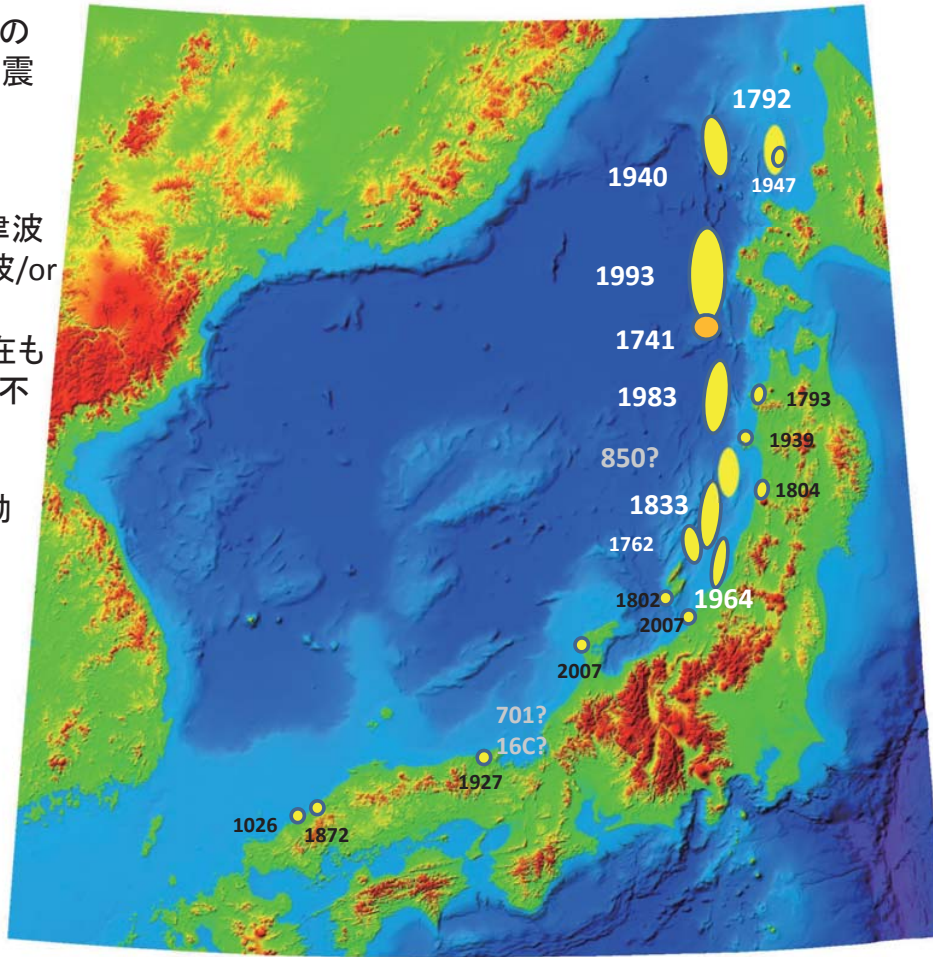


日本海側での
過去津波の震
源域一覽

白:大きい津波
黒:弱い津波/or
局地的
灰色?:存在も
含めて詳細不
明
注:1741は
火山活動



大きい被害の津波

No.	年	月	日	元号	m	M	地域	概略
3	1741	8	29	寛保	3.5		渡島大島の噴火活動	北海道で死1467、流出家屋729、船1521艘破壊
	早朝							津軽で死20余、流失家屋約100、佐渡、能登、若狭
5	1792	6	13	寛政	2	M7.1	寛政後志 小樽-積丹半島- 寿都-島牧	忍路で港頭の岸壁が崩れ陸にあった夷船漂流
	夕方4時頃							出漁中の夷人5人溺死 美国でも溺死若干
8	1833	12	7	天保	2.5	M7.6	天保出羽沖	庄内で潰家475、死42
	夕方4時頃							津波が本庄から新潟に至る海岸と佐渡 能登で大破流出家約345、死約100、隠岐でも被害 相川で2-300m、鱒ヶ沢で5-600m引く
12	1940	8	2		2	M7.5	神威岬沖	羽幌・天塩2m、利尻3m、金沢・宮津1m、天塩河口で溺死10 地震動被害はほぼなし
14	1964	6	16		2	M7.5	新潟地震	死26、家屋全壊1960戸、半壊6640戸、浸水15298戸
	午後1時過ぎ							その他船舶・道路の被害も多かった。粟島が約1m隆起した。 新潟市内の各所で噴砂水(液状化)、地盤の流動化 津波が日本海沿岸一帯を襲い、波高は新潟県沿岸で4m以上に
15	1983	5	26		2.5	M7.7	日本海中部地震 (能代沖)	死104(うち津波によるもの100)、傷163(同104)
	正午							秋田県北部と青森県西部で津波と液状化被害 建物全壊934、半壊2115、流失52、一部破損3258 船沈没255、流失451、破損1187。能代で10m以上の遡上高 深浦に7分、男鹿に8分で津波到来し、警報間に合わず
16	1993	7	12		3	M7.8	北海道南西沖 (奥尻震災)	能登・丹後・隠岐にも被害 地震に加えて津波。5分で奥尻島 に津波到達 青苗では72/214名津波で死亡
	夜10時過ぎ							津波は最高30mに達した 死202、不明28、傷323 渡島半島西岸も津波被害 家屋全半壊1024、焼失192、一部破損5490、船舶被害1748艘